

【中東】

3-4 月の市場動向トピックス

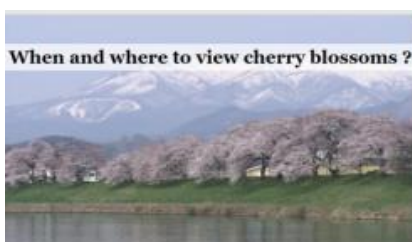
- 2021年3月の中東地域の訪日人数は、対2019年同月比99.4%減の70人であった。
- 2021年4月の中東地域の訪日人数は、対2019年同月比99.4%減の80人であった。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、中東地域各国も順次、日本政府による上陸拒否、検疫強化、査証の効力停止等の対象となっており、アラブ首長国連邦、トルコ、イスラエル、を除く中東地域各国で国外へ渡航が引き続き規制されている。海外渡航が可能な国においても、日本への直行便は、大幅な運休・減便となっており、訪日者数は3月、4月ともに2019年同月を大幅に下回った。

3-4 月の主なプロモーション活動

- 【GCC】中東ではGCC域内の中東の富裕旅行を取り扱う旅行関係者を対象に2020年度中に3回のウェビナーを実施しており、3月10日に第3回を実施した。これにより、今年度のウェビナー参加者はアーカイブの視聴を含めて約290名となった。第3回では、富裕層向け旅行の対応経験が豊富なDMC及びガイドから、経験に基づく日本のおすすめ行程の作成について、10のポイントにそって注意点を交えてプレゼンテーションを行い、高い満足度を得た。

また同月には、GCC8カ国を対象に、バナー及び動画広告を実施し、JNTOがEnjoy my Japanグローバルキャンペーンとして展開している7つの魅力(パッション)のうち、中東において関心が高いとして絞り込んだ、食(Cuisine)、伝統(Tradition)、芸術(Art)をテーマとして選定した広告ビジュアルを展開し、中でもArtが比較的によく反応を得る結果となった。

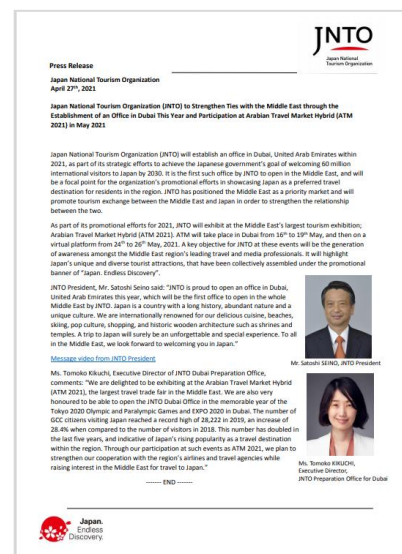
- 5月16日から開催される、中東最大規模の旅行見本市Arabian Travel Market2021について、JNTOでは単独でジャパンブースの出展を予定しており、今年度中に予定しているドバイ事務所開所とあわせて、4月27日に現地でプレスリリースを行った。ATMについては、2020年度はオフラインでの開催が見送られたが、今年度はオフライン(5月16~19日)及びオンライン(5月24~26日)のハイブリッドでの開催を予定しており、コロナウイルスの感染拡大以降に現地で開催されるものとしては、最大規模のオフライン開催イベントとなる。



(左) 第3回セミナースライド



(中) バナー広告(Art)の事例



(右) プレスリリース